

やっこうで かが **輝** やっこう!

第9号 令和2年(2020年)12月25日(金)

学年主任 濱田崇裕

2 学期を振り返って

10月2日(金)の講話の中で、江藤義英校長先生が「『夢を実現する』には、『夢を明らかにする』、『手を伸ばしつかもうとする意欲』を持ち、『つかみ取るまで努力』することが大切である。」と話されました。この言葉の意味をかみしめ、令和3年をさらに成長する年とする行動計画を立て夢実現にスタートする。そんな冬休みにして欲しいと思っています。

さて、2学期は学習内容が深まり進度も早くなり、また資格取得の受験勉強もあり、部活動との両立に苦労したと思います。想像以上だったかもしれません。

しかし、文武両道を誠実にやり抜くのが八工生です。3学期も期待しています!!

一 期 一 会



先週の木曜日と金曜日(12/17、18)は学年・学科交流行事が催されました。

八工生として初めての交流行事はいかがでしたか? 各クラス声を掛け合いながらカバーし合いながらプレイする姿を見て素敵だなあと思いました。お互いの新しい一面を知り、これまで以上に仲を深めるきっかけにもなったのではないのでしょうか。

学科交流行事は科の先輩たちが、私たち1年生が楽しめるように、内容の検討や様々な工夫をしてくれました。きっと先輩達との良い出会いができたことと思います。

さて、一期一会(読み:いちごいちえ)という言葉を目にしたことがあると思います。私にとっては「今、目の前の出会いや出来事を大事にする。」ことを教えられた言葉です。

八代工業での出会いや出来事が有意義なものとなるように、自分そして自分の周りにいる人たちを大事にして欲しいと思います。

私たちが出会うという確率はほぼ0に近い出来事で、実に「有り難い」出来事だからです。